

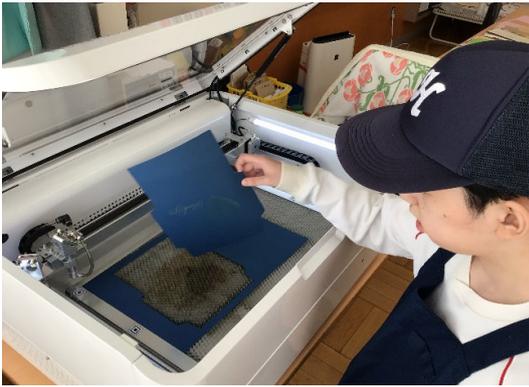
令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立浜北特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立浜北特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	284人

1. 使用状況

寄贈物品名	レーザー加工機
使用学年及び人数	高等部作業学習紙工芸班、工芸班 5人
使用頻度	週2回程度
使用状況	高等部紙工芸班、工芸班の作業学習で週2回1時間程度使用している。紙工芸班、工芸班では、生徒が使用できるようにタブレット端末で操作ができるようにし、教師が補助をしながら革や紙に絵や文字を生徒が入力、出力をしている。
物品の使用による変化や効果	レーザー加工機を使用することで製品の幅が広がり、生徒が自ら新製品のアイデアやデザインを提案する姿が見られた。また、切断や加工といった作業が苦手な生徒が自信をもって作業に取り組むようになった。
今後の活用の見通しや課題	現在は、文字やイラストを出力しているが、今後は製品加工などにも取り入れ新製品を開発していきたい。また、手指の巧緻性に制限のある肢体不自由の生徒の作業学習にも取り組んでいきたい。
その他 希望や所感など	

2. 活用の様子



教師が補助しながらタブレット端末を操作して文字やイラストを出力しています。レーザー加工機を使用することで細かい裁断が苦手な生徒も製品の完成度を高めることができると喜んでいきます。



封筒付メッセージカード